



2024年2月14日

各 位

上場会社名 株式会社レゾナック・ホールディングス
コード番号 4004 東証プライム市場
代表者名 代表取締役社長 高橋 秀仁
問合せ先 ブランド・コミュニケーション部長 山田 亜紀子
TEL (03) 6263 - 8002

石油化学事業のパーシャル・スピノフ検討開始に関するお知らせ

当社は、連結子会社である株式会社レゾナックの石油化学事業の持続的成長に向けた有力な選択肢の一つとして、パーシャル・スピノフ (*1) (以下「本スピノフ」) について検討を開始しましたのでお知らせいたします。

1. 検討の背景

当社は、2020年12月10日に発表した「統合新会社の長期ビジョン(2021~2030)」で示した通り、世界トップクラスの機能性化学メーカーとして、持続可能なグローバル社会の発展に貢献することを目指しております。当社はその実現に向けて、継続的に事業ポートフォリオの見直しを行い、半導体・電子材料事業に経営資源を集中することで、成長を促進して参りました。

当社における石油化学事業は、当社連結売上高の約20%を占める主要事業の一つであり、「安定収益事業」と位置付けております。同事業は日本の社会インフラとしての役割を果たす公共的な側面があり、将来に亘って同事業の持続的・安定的な運営を行う必要があります。そのため、本スピノフにより、独立した上場会社として石油化学のグリーン・トランスフォーメーションを実現可能とする取り組みを加速し、更なる成長と競争力の強化を目指すことと致しました。

- (*1) 当社及び株式会社レゾナックから、石油化学事業を新会社として会社分割後、当社が新会社の株式の一部(20%未満)を保有し、残りの株式を現物配当(金銭以外の財産による配当)により当社株主の皆様へ分配する方法です。新会社の株式は現物配当と同時に、東京証券取引所に上場することを想定しています。

2. 当社グループ石油化学事業の概要 (2023年12月末時点概算値)

売上高	3,163 億円
営業利益	87 億円
主要な取扱い製品	オレフィン、有機化学品 (酢酸ビニルモノマー・酢酸エチル・アリルアルコール等)
事業所	大分コンビナート
関係会社	国内 8 社

3. 今後の見通し

本スピノフの実行予定時期は未定ですが、2~3年後の実行を念頭に置き、今年度末に向けて詳細内容の検討を進めて参ります。当該検討の中には、新会社の株式を上場する市場、日本や米国をはじめとする各国における税制適格要件の充足可能性等が含まれ、本スピノフの実行は、証券取引所その他の関係当局、ステークホルダーの承認や認定、許認可等の取得を前提としています。

本件に関して新たに開示の必要性が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

本発表文は証券の売付けの申込み、又は、証券の買付けの誘引若しくは申込みの勧誘を行うものではありません。本発表文は、石油化学事業のパーシャル・スピノフの検討を開始することを一般に公表するもので、投資の勧誘又はその他の類似行為を行うためのものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の勧誘又は販売を行うことはできません。

以上